

朗読 近代文学 傑作選集

—小説・隨筆編—

CD版 37枚組



選りすぐった近代の文豪たちの傑作。
日本を代表する俳優たちの語りでその世界が味わい深く甦る!

近代文学史の中でも名作中の名作といえる小説・隨筆を厳選し、語りの名手たちが朗読したCD37枚。文芸出版の老舗・新潮社が製作した朗読CDの逸品です。



森鷗外

1862.2.17 生

高瀬舟 寒山拾得 ほか

CD1枚
(70分)

安樂死の問題を時代を超えて鋭く現代に問いかける『高瀬舟』と、道を究めた聖人に憧れて探ししまわる凡人の滑稽さを描いた『寒山拾得』の2編。



朗 読 井川比佐志

解 説 三好行雄 (国文学学者)

舞姫

CD1枚
(64分)

ドイツ留学中に踊り子エリスと恋に落ちた豊太郎は、やがて出世のためにエリスを捨てて帰国する。近代的自我に目覚めた明治知識人の苦悩を描く悲劇的ロマンス。



朗 読 高橋昌也

解 説 三好行雄 (国文学学者)



泉鏡花

1873.11.4 生

高野聖

CD2枚組
(140分)

華麗な文体と独特的旋律で、魔界と現実が交錯する旅僧の不思議な経験を描いた泉鏡花の代表作。



朗 読 佐藤慶

解 説 野口武彦 (神戸大学名誉教授)



谷崎潤一郎

1886.7.24 生

春琴抄

CD3枚組
(169分)

音曲の才能と美貌に恵まれながら、幼くして盲目となった春琴。その春琴に献身的に



仕える奉公人佐助の行動を通じて、特異な愛の形と美的陶酔の世界を描いた傑作。

朗 読 寺田農

解 説 三好行雄 (国文学学者)

吉野葛

CD2枚組
(129分)

彩り豊かな木々の紅葉、琴の音と地唄の調べ——。美しい自然と深い歴史に支えられた吉野の山を背景に、理想の女性たる母への憧憬を瑞々しく謳いあげた珠玉の短篇。



朗 読 平幹二朗

解 説 紅野敏郎 (早稲田大学名誉教授)



島崎藤村

1872.3.25 生

千曲川のスケッチ

CD2枚組
(145分)

教師として信州小諸に赴いた島崎藤村は、目の前に広がる光景を正確に描こうとペンを取った。詩的情緒あふれる『千曲川のスケッチ』より、25編を選んで収録。



朗 読 江守徹

解 説 紅野敏郎 (早稲田大学名誉教授)



樋口一葉

1872.5.2 生

CD3枚組
(188分)

社会の底辺に生きる女の悲哀を描いた『にごりえ』。花街近くに住む少年少女のはかない恋の行方を描いた『たけくらべ』。一葉の代表作2編を収録。



朗 読 幸田弘子

解 説 岡保生 (日本近代文学研究者)



夏目漱石

1867.2.9 生

草枕【上】

CD3枚組
(202分)

草枕【下】

CD2枚組
(129分)

【上】智に働けば角が立つ。情に棹させば流される。意地を通せば窮屈だ——思索にかられつつ山路を登る画家の前に謎の美女が現れる。屈指の名文で綴る漱石初期の代表作。



【下】後編。人の世の住みにくきを憂い、非人情という美の世界へ旅する一人の画家の思索を通じて、漱石独自の精神世界を絢爛な文章で描いた不朽の名作。



朗 読 日下武史

解 説 紅野敏郎 (早稲田大学名誉教授)



永井荷風

1879.12.3 生

CD3枚組
(223分)

澤東綺譚

自分の身上を隠しながら、娼婦の家に通う老作家。その二人の交情と別離を描き、滅びゆく東京の風俗に愛着を寄せた永井荷風の名作。



朗 読 神山繁

解 説 紅野敏郎 (早稲田大学名誉教授)



志賀直哉 1883.2.20 生

小僧の神様 城の崎にて ほか

CD1枚 (76分)

志賀直哉の短編より、『城の崎にて』『小僧の神様』『好人物の夫婦』の三編を収録。また、著者自身による朗読『暗夜行路』『山鳩』の一部も併録。

朗読 江守徹

解説 紅野敏郎(早稲田大学名誉教授)



川端康成 1899.6.14 生

雪国【上】

CD2枚組 (136分)

雪国【下】

CD2枚組 (142分)

【上】「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」——雪深い温泉町に来た男は、芸者から一途な愛を受けるが……。ノーベル賞作家の世界的名作。

【下】後編。生のむなしさ、愛のせつなさ、それを突き抜けて輝く命の美しさを描き上げ、川端文学の美的世界を開花させた不朽の名作。



朗読 加藤剛

解説 羽鳥徹哉(成蹊大学名誉教授)

加藤剛



樋井基次郎 1901.2.17 生

檸檬 交尾 ほか

CD1枚 (77分)

透明な文体で人間の暗部を描き続けた、短編小説一筋の天才作家樋井基次郎。『檸檬』『交尾』『ある崖上の感情』を収録。



朗読 寺田農

解説 紅野敏郎(早稲田大学名誉教授)

寺田農



中島敦 1909.5.5 生

山月記 名人伝 ほか

CD1枚 (70分)

中国の伝奇をもとにした代表作『山月記』、著者最後の作品『名人伝』、古代中国を舞台にした伝奇的小説『牛人』の3編。



朗読 江守徹

解説 勝又浩(法政大学名誉教授)



芥川龍之介 1892.3.1 生

羅生門 芋粥 ほか

CD2枚組 (137分)

古典の中に登場する人物像に近代的な解釈を試みた『羅生門』。夢を実現してしまうことの失望を描いた『芋粥』。初期短編2篇と著者の半生記『或阿呆の一生』を収録。

朗読 橋爪功

解説 三好行雄(国文学者)



井伏鱒二 1898.2.15 生

山椒魚 屋根の上のサワン ほか

CD1枚 (76分)

代表作『山椒魚』と『屋根の上のサワン』『鯉』『乗合自動車』の4編を収録。また巻末には、著者の自作朗読『石地蔵』『蛙』を収める。



朗読 森繁久彌
草野大悟

解説 松本武夫(国文学者)



太宰治 1909.6.19 生

ヴィヨンの妻

CD1枚 (74分)

繊細すぎる心を持つがゆえに、酒におぼれ、破綻してゆく主人公を妻の視点から描いた「ヴィヨンの妻」。

戦後の新しい倫理観や新生活への期待を込めた太宰治の代表的短編を屈指の個性派俳優、伊武雅刀が朗読する。



朗読 伊武雅刀

解説 野原一夫(作家)

伊武雅刀

人間失格【上】

CD2枚組 (131分)

人間失格【下】

CD2枚組 (125分)

【上】富豪の家に生まれながら、生きることへの戸惑いを抱えた主人公の破滅的な半生を描き、多くの若者に衝撃を与えた不朽の名作。

【下】虚無、彷徨、そして絶望……衝撃的な自殺の前に書かれた、太宰文学の終着点ともいえる作品。



朗読 仲代達矢

解説 饗庭孝男(青山学院大学名誉教授)

仲代達矢



<推薦のことば> 紅野敏郎 (早稲田大学名誉教授)

文章は音読することでその細部が微妙によみがえり、作品の魅力は一段と輝き、作品の理解が深まる。文語文の作品はもちろん、口語文でも芸術的結晶度の高いものならば、その語りの魅力にとりつかれてしまう。新潮社制作のこの朗読シリーズは、わが国の近代文学の名作を体系化し、語りの芸によって、近代日本の歴史の中で戦苦闘した文学者の実体に迫りたいという思いで企画された意欲的なシリーズである。

CD【37枚】収録内容

森鷗外 高瀬舟 寒山拾得 ほか	朗読 井川比佐志 〈CD1枚・70分〉	谷崎潤一郎 春琴抄	朗読 寺田農 〈CD3枚組・169分〉
森鷗外 舞姫	朗読 高橋昌也 〈CD1枚・64分〉	谷崎潤一郎 吉野葛	朗読 平幹二朗 〈CD2枚組・129分〉
夏目漱石 草枕【上】	朗読 日下武史 〈CD3枚組・202分〉	井伏鱒二 山椒魚 屋根の上のサワン ほか	朗読 森繁久彌・草野大悟 〈CD1枚・76分〉
夏目漱石 草枕【下】	朗読 日下武史 〈CD2枚組・129分〉	川端康成 雪国【上】	朗読 加藤剛 〈CD2枚組・136分〉
島崎藤村 千曲川のスケッチ	朗読 江守徹 〈CD2枚組・145分〉	川端康成 雪国【下】	朗読 加藤剛 〈CD2枚組・142分〉
樋口一葉 にごりえ／たけくらべ	朗読 幸田弘子 〈CD3枚組・188分〉	梶井基次郎 檸檬 交尾 ほか	朗読 寺田農 〈CD1枚・77分〉
泉鏡花 高野聖	朗読 佐藤慶 〈CD2枚組・140分〉	中島敦 山月記 名人伝 ほか	朗読 江守徹 〈CD1枚・70分〉
永井荷風 濡東綺譚	朗読 神山繁 〈CD3枚組・223分〉	太宰治 ヴィヨンの妻	朗読 伊武雅刀 〈CD1枚・74分〉
志賀直哉 小僧の神様 城の崎にて ほか	朗読 江守徹 〈CD1枚・76分〉	太宰治 人間失格【上】	朗読 仲代達矢 〈CD2枚組・131分〉
芥川龍之介 羅生門 芋粥 ほか	朗読 橋爪功 〈CD2枚組・137分〉	太宰治 人間失格【下】	朗読 仲代達矢 〈CD2枚組・125分〉

CD版 37枚組

朗読 近代文学傑作選集

——小説・随筆編——

税込61,500円

◆CD37枚【分売不可】、各巻に解説書、収納BOX付

◆発行：新潮社

◆発売：アートデイズ

